

ポスター発表（学生会員）

3月24日（水）コアタイム：13:00～15:00

3月25日（木）コアタイム：13:00～14:00

PS01	国内でドウ属植物の葉に虫えいを形成するタマバエ類の同定 ○宗 祥史 ¹ ・Ayman K. Elsayed ² ・岩崎 暁生 ³ ・西脇 由恵 ³ ・湯川 淳一 ⁴ ・徳田 誠 ¹ （ ¹ 佐賀大学・農学部、 ² 東大植物園、 ³ 道総研中央農試、 ⁴ 九州大学）
PS02	共生細菌による腸の劇的な形態変化：Homeobox遺伝子が鍵！ ○JANG Seonghan ^{1,2} ・Mergaert Peter ³ ・大林 翼 ⁴ ・松浦 優 ⁵ ・菊地 義智 ^{1,2} （ ¹ 産業技術総合研究所北海道センター、 ² 北海道大学、 ³ CNRS、 ⁴ 農業・食品産業技術総合研究機構、 ⁵ 琉球大学）
PS03	SNPsを用いたオオヒメグモ (<i>Parasteatoda tepidariorum</i>) における性染色体の同定について ○笠原 良太 ¹ ・金山 真紀 ³ ・秋山-小田 康子 ^{2,4} ・青木 不学 ¹ ・小田 広樹 ^{2,3} ・鈴木 雅京 ¹ （ ¹ 東京大学大学院新領域創成科学研究科、 ² JT生命誌館、 ³ 大阪大学大学院理学研究科、 ⁴ 大阪医科大学医学部）
PS04	クリタマバチの卵巣成熟に関する仮説の検証 ○鄔 亜嬌 ¹ ・阿部 芳久 ² （ ¹ 九大・院・地社、 ² 九大・院・比文）
PS05	チャコウラナメグジと生息場所を競合する生物の探索 ○大和田 光一 ¹ ・宇高 寛子 ¹ （ ¹ 京都大学）
PS06	オキナワリチラシの幼虫が行う毒液回収行動の役割 ○新村 瑠里 ¹ ・高坂 朋宏 ² ・大和田 守 ³ ・加藤 義臣 ⁴ ・中 秀司 ² （ ¹ 鳥取大院・持、 ² 鳥取大・農、 ³ 国立科学博物館、 ⁴ 国際基督教大）
PS07	
PS08	ツツジに発生するコナジラミ類の生態とそれらの土着寄生蜂 ○清水 魁斗 ¹ ・大井田 寛 ¹ ・多々良 明夫 ² ・大友 悠平 ¹ ・松本 若葉 ¹ （ ¹ 法政大学、 ² 静岡農林環境専門職大）
PS09	市街地の隔離された緑地におけるゴミムシ類(コウチュウ目オサムシ科)の種構成と翅型、飛翔筋 ○林 大祐 ¹ ・宗 祥史 ¹ ・渋谷 園実 ² ・徳田 誠 ¹ （ ¹ 佐賀大学農学部、 ² 東京大学農学部）
PS10	在来および近縁外来ハムシにおける産卵基質選好性の差は在来種に不利な資源競争をもたらさう ○野村 夏希 ¹ ・笠井 敦 ² （ ¹ 岐阜連大・農・応用昆虫、 ² 静岡大院・応用昆虫）
PS11	ゼニゴケにとって食害は損ばかりなのか？ 一植食者による分布拡大— ○松原 芳乃 ¹ ・小澤 理香 ² ・松井 健二 ³ ・高林 純示 ² ・山岸 健三 ¹ ・上船 雅義 ¹ （ ¹ 名城大農、 ² 京大生態研、 ³ 山口大院創成科学(農)）
PS12	国内の森林から発見された幼生生殖タマバエの同定および発育増殖特性 ○古川 晶啓 ¹ ・澤島 拓夫 ² ・湯川 淳一 ³ ・徳田 誠 ¹ （ ¹ 佐賀大学・農学部、 ² 近畿大学・農学部、 ³ 九州大学・農学部）
PS13	在来寄生蜂の種内干渉への外来寄生蜂および寄主密度の影響 ○張 耀卓 ¹ ・靳 正雅 ² ・津田 みどり ³ （ ¹ 九州大学・生物資源環境科学府、 ² 華南農業大学、 ³ 九州大学農学研究院）
PS14	ソラメヒゲナガアブラムシはガラスノエンドウにとって利益となるか ○太田 一樹 ¹ ・徳田 誠 ² （ ¹ 鹿大院連合農学、 ² 佐賀大農）
PS15	解毒関連遺伝子に着目した鱗翅目昆虫における食草転換機構の分子生物学的解析 ○宮下 怜 ¹ ・宇賀神 篤 ² ・尾崎 克久 ² （ ¹ 大阪大学/理学研究科、 ² JT生命誌研究館）
PS16	蜂蜜DNAメタバーコーディングを用いた福岡都市圏のミツバチ蜜源植物の調査 ○阿辺 真純 ¹ ・藍 浩之 ¹ （ ¹ 福岡大・理・地球圏）
PS17	カビによって決まる昆虫とバクテリアの相利共生関係 ○石神 広太 ^{1,2} ・Jang Seonghan ^{1,2} ・伊藤 英臣 ² ・Mergaert Peter ³ ・菊池 義智 ^{1,2} （ ¹ 北海道大学、 ² 産総研、 ³ CNRS）
PS18	Eurema属(シロチョウ科)における <i>Wolbachia</i> 感染による複雑なmtDNAの遺伝子浸透 ○宮田 真衣 ¹ ・野村 昌史 ¹ ・陰山 大輔 ² （ ¹ 千葉大院 応用昆虫、 ² 農研機構 生物機能）
PS19	アリにおける腸内共生細菌の新規伝播様式 ○山下 倫桜 ¹ ・松浦 優 ² ・伊藤 英臣 ³ ・北條 賢 ¹ ・菊池 義智 ³ ・下地 博之 ¹ （ ¹ 関西学院大学 理工、 ² 琉球大学 熱生研、 ³ 産業技術総合研究所 生物プロセス）
PS20	カメムシ共生器官の形態変化は変態関連遺伝子群によって制御される ○大石 紗友美 ^{1,2} ・森山 実 ² ・深津 武馬 ^{1,2} （ ¹ 東京大学・理学系研究科、 ² 産総研・生物プロセス）
PS21	ハリガネムシ寄生によるカマキリ宿主の走光性変化とその分子基盤 ○佐々木 淳成 ¹ ・Chiu Ming-Chung ¹ ・相樂 理嘉 ¹ ・大石 紗友美 ¹ ・佐藤 拓哉 ¹ ・佐倉 緑 ¹ （ ¹ 神戸大院・理）
PS22	寄生蜂と野鳥によるビワコカタカイガラモドキ個体群制御の可能性 ○松本 いつみ ¹ ・鈴木 紀之 ¹ （ ¹ 高知大学 大学院(農)）
PS23	卵寄生蜂ニホンタマゴクロバチ「寄主卵選択に地域差、あるよ」 ○三浦 紅音 ¹ ・糸山 享 ¹ （ ¹ 明治大院・農）
PS24	カリヤコマユバチ幼虫のCaudal vesicleの形態的特徴と栄養吸収能 ○畑野 健 ¹ ・奥村 雄暉 ² ・澤 友美 ³ ・中松 豊 ^{1,3} （ ¹ 皇学館大院・教育、 ² 鳥羽市立加茂小、 ³ 皇学館大・教育）
PS25	カメムシ類は卵塊中の位置により卵への投資を変化させるか ○奥園 元晴 ¹ ・側垣 共生 ² ・徳田 誠 ¹ （ ¹ 佐賀大学・農学部、 ² 鹿児島大学・連合農学研究科）
PS26	エサキモンキツノカメムシにおけるメス親の卵塊保護行動の意義 ○西村 航 ¹ ・工藤 慎一 ² ・細川 貴弘 ³ （ ¹ 九大院・シス生、 ² 鳴門教育大、 ³ 九大・理）

ポスター発表（学生会員）

3月24日（水）コアタイム：13:00～15:00

3月25日（木）コアタイム：13:00～14:00

PS27	タイリクヒメハナカメムシにおける5齢幼虫の採餌戦略と1齢幼虫の採餌場所選択 ○山腰 美帆 ¹ ・山岸 健三 ¹ ・上船 雅義 ¹ （ ¹ 名城大学農昆虫）
PS28	ヤマトシリアゲの羽ばたき行動は婚姻贈呈におけるディスプレイに使用される ○石原 凌 ¹ ・宮竹 貴久 ¹ （ ¹ 岡山大学大学院環境生命科学研究科生命環境学専攻）
PS29	アリの柔軟な分業の再構築における日齢とタスク経験の関係 ○田中 康就 ¹ ・北條 賢 ¹ ・下地 博之 ¹ （ ¹ 関西学院大学）
PS30	借坑性ハチ類と樹上活動性アリ類の営巣場所をめぐる関係 ○内藤 空良 ¹ ・笠井 敦 ¹ （ ¹ 静岡大院・農・応用昆虫）
PS31	ミズタマシヨウジョウバエの遺伝子変異系統を用いた模様の機能に関する研究 ○丹伊田 拓磨 ¹ ・越川 滋行 ^{1,2} （ ¹ 北大環科院・ ² 北大地球環境）
PS32	テナガシヨウジョウバエにおける闘争行動と交尾行動の相互作用 ○豊嶋 直樹 ¹ ・網野 海 ¹ ・松尾 隆嗣 ¹ （ ¹ 東京大学）
PS33	エンドウヒゲナガアブラムシにおける母親の捕食リスク経験が子供の対捕食者形質に及ぼす影響 ○平野 明則 ¹ ・長 泰行 ¹ （ ¹ 千葉大学大学院・応用昆虫）
PS34	キイカブリダニによるアザミウマの部分的消費行動に同種卵の存在が及ぼす影響 ○伊藤 尚史 ¹ ・齋藤 史明 ² ・長 泰行 ¹ （ ¹ 千葉大学院・応用昆虫・ ² クミアイ化学工業株式会社）
PS35	ハシトガラスの新奇物体に対する行動的応答：個体変異およびハシボガラスとの種間比較 ○藤岡 珠代 ¹ ・山本 麻希 ¹ ・白井 正樹 ² （ ¹ 長岡技術科学大学大学院・ ² 電力中央研究所）
PS36	シロアリ創設コロニーの托卵戦略：創設コロニーは他巣から襲撃されることでその巣の女王の座を獲得する ○玉置 千紘 ¹ ・高田 守 ¹ ・松浦 健二 ¹ （ ¹ 京都市大・農・昆虫生態）
PS37	船頭多くして順風満帆：シロアリの集団行動から卵塊形成場所が決まる ○宇野辺 堯子 ¹ ・大竹 遼河 ¹ ・松浦 健二 ¹ ・庄司 一貴 ² （ ¹ 京大院・農・昆虫生態・ ² 都立大院・理・生命科学）
PS38	個体識別観察による人工光源に誘引された昆虫の飛去タイミングの特定 ○笠井 柁希 ¹ ・弘中 満太郎 ¹ （ ¹ 石川県立大・応用昆虫学）
PS39	室内の薄明・月光照明条件下で観察したイチジクキンウワバの行動 ○元木 彩子 ¹ ・野村 昌史 ¹ （ ¹ 千葉大院・応用昆虫）
PS40	複数の寄主植物を利用する亜社会性昆虫の繁殖形質に働く自然選択 ○側垣 共生 ¹ ・徳田 誠 ² （ ¹ 鹿児島大学大学院連合農学研究所・ ² 佐賀大学・農学部）
PS41	
PS42	道しるべフェロモンがアミメアリの匂い学習と生体アミン関連遺伝子の発現に与える影響 ○濱屋 陽平 ¹ ・北條 賢 ¹ ・伊藤 裕香 ¹ ・矢口 甫 ¹ ・船曳 優花 ¹ （ ¹ 関西学院大学・生命科学科）
PS43	トビイロケアリにおける創設期間中の胸囊の発達と内容物の由来 ○栗原 雄太 ¹ ・田中 寛海 ² ・千葉 雄大 ² ・宮崎 智史 ¹ （ ¹ 玉川大院・農・ ² 玉川大・農）
PS44	時刻情報に関わる神経ペプチドsNPFのミツバチ脳における発現分布 ○坂口 史音 ¹ ・淵側 太郎 ² （ ¹ 大阪市大・理・ ² 大阪市大・院理）
PS45	ミツバチ雌の変態期のエクジステロイドによる脳内ドーパミン量への影響 ○小沼 貴文 ¹ ・加藤 慎一郎 ² ・佐々木 謙 ^{1,2} （ ¹ 玉川大院・農・ ² 玉川大・農）
PS46	大阪市におけるクロヤマアリ種群の分布～分布を拡大するミナミクロヤマアリ～ ○藤井 星渚 ¹ ・三高 雄希 ¹ ・秋野 順治 ¹ （ ¹ 京都工芸繊維大学資源昆虫学研究室）
PS47	Unveiling the Role of DNA Methylation in the Termite <i>Reticulitermes speratus</i> ○Jiaming Chen ¹ ・Eisuke Tasaki ¹ ・Kenji Matsuura ¹ （ ¹ Kyoto University）
PS48	ヤマトシロアリの巣内二酸化炭素濃度勾配がカーブ配置に与える影響 ○埜田 寛生 ¹ ・田崎 英祐 ¹ ・松浦 健二 ¹ （ ¹ 京大院・農・昆虫生態）
PS49	ヤマトシロアリのリポカリン：雌生殖虫で高発現する遺伝子産物の局在と役割 ○小林 あんじ ¹ ・矢口 甫 ² ・鈴木 翔吾 ³ ・前川 清人 ⁴ （ ¹ 富山大・理・ ² 関西学院大・理工・ ³ 富山大院・理工・ ⁴ 富山大・学術・理）
PS50	ヤマトシロアリの性決定遺伝子doublesexの標的遺伝子探索と発現解析 ○藤原 克斗 ¹ ・宮崎 智史 ² ・前川 清人 ^{1,3} （ ¹ 富山大学院・理工学教育部・ ² 玉川大学院・農学部・ ³ 富山大学・学術研究部・理系学）
PS51	ヤマトシロアリの分業体制の解明にむけて：卵運搬行動におけるパーソナリティの発見 ○昇 佑樹 ¹ ・松浦 健二 ¹ （ ¹ 京都大院・農・昆虫生態）
PS52	ネバダオオシロアリにおける兵隊型生殖虫の分化誘導系の確立と網羅的遺伝子発現解析 ○岡 昂輝 ¹ ・増岡 裕大 ² ・縫部 京吾 ³ ・前川 清人 ⁴ （ ¹ 富山大・理・ ² 農研機構・ ³ 富山大院・理工・ ⁴ 富山大・学術・理）
PS53	モリチャパネゴキブリ低標高地個体群と高標高地個体群の発生消長及び発育特性の比較 ○松本 紘輝 ¹ ・泉 洋平 ² （ ¹ 鳥取大学大学院連合農学研究所・ ² 島根大学生物資源科学部）
PS54	日本におけるタバコカスカメの越冬と野外寄主植物 ○岡本 雄太 ¹ ・南 斗真 ² ・谷中 純真 ³ ・安田 仁奈 ¹ ・日本 典秀 ³ ・安達 鉄矢 ⁴ （ ¹ 宮崎大農・ ² 宮崎大農工・ ³ 京都大院農・ ⁴ 宮崎大TT）

ポスター発表（学生会員）

3月24日（水）コアタイム：13:00～15:00

3月25日（木）コアタイム：13:00～14:00

PS55	ウリウロコタマバエの生活史について ○谷中 稔侑 ¹ ・野村 昌史 ¹ （ ¹ 千葉大院・応用昆虫）
PS56	シロオビアカアシナガゾウムシの生態と加害によるアジサイへの影響 ○井上 大誠 ¹ ・井上 大成 ² ・野村 昌史 ¹ （ ¹ 千葉大学院・応用昆虫・ ² 森林総研・多摩森林科学園）
PS57	ツヤアオカメムシにおける休眠誘起の光周反応曲線と光周感受期 ○綱島 彩香 ¹ ・糸山 享 ¹ （ ¹ 明治大院・農）
PS58	ナミクバエ光周性の臨界日長の緯度クラインを生み出す生理機構：概日時計の違いに注目して ○吉永 奈央 ¹ ・後藤 慎介 ¹ （ ¹ 大阪市大・院理）
PS59	ホソヘリカメムシにおける幼若ホルモン様活性物質の変態抑制活性 ○中川 貴雄 ¹ ・成瀬 祥矢 ¹ ・三浦 健 ¹ ・水口 智江可 ¹ （ ¹ 名古屋大学大学院生命農学研究所）
PS60	包囲化作用における異物消化後の包囲血球群の挙動について ○長嶋 志帆 ¹ ・秦 美咲 ² ・澤 友美 ³ ・中松 豊 ^{1,3} （ ¹ 皇大院・教・ ² 菟野町立菟野小・ ³ 皇学館大・教）
PS61	昆虫の卵巣発達を利用した新規ゲノム編集法 ○白井 雄 ¹ ・大出 高弘 ¹ ・大門 高明 ¹ （ ¹ 京都大学大学院・農学研究所）
PS62	Expression analysis of cuticular protein genes in the brown planthopper, <i>Nilaparvata lugens</i> ○Soten CHEA ¹ ・Ken MIURA ¹ ・Chieka MINAKUCHI ¹ （ ¹ Applied Entomol., Nagoya Univ.）
PS63	コクヌストモドキの成虫表皮クチクラ形成における内分泌制御機構 ○宮本 秀勇 ¹ ・Sapin Gelyn ¹ ・三浦 健 ¹ ・水口 智江可 ¹ （ ¹ 名古屋大学・農学部）
PS64	クルミホソガの寄主転換に関わるネジキ有毒成分の探索 ○江原 瑠柄 ¹ ・小林 拓矢 ¹ ・大島 一正 ² ・小野 肇 ¹ （ ¹ 京大・院・農・ ² 京都府大・院・生命環境）
PS65	キタキチョウが非寄主植物に産卵を行う化学的要因 ○金澤 尚希 ¹ ・松永 千知 ¹ ・太田 伸二 ¹ ・大村 尚 ¹ （ ¹ 広島大・院・統合生命）
PS66	スズメノエンドウ・カラスノエンドウに対するキタキチョウ寄主適合性の検討 ○松永 千知 ¹ ・金澤 尚希 ¹ ・太田 伸二 ¹ ・大村 尚 ¹ （ ¹ 広島大・院・統合生命）
PS67	クワゴマダラヒトリ <i>Lemyra imparilis</i> の配偶行動解析 ○服部 夏実 ¹ ・松井 悠樹 ² ・藤井 毅 ³ ・中 秀司 ⁴ （ ¹ 鳥取大・院持・ ² 鳥取大・院連・ ³ 摂南大・農・ ⁴ 鳥取大・農）
PS68	寄生蜂定着因子をチャに誘導するエリシターはチャノコカクモンハマキ雌腹部のどこにあるか？ ○小松崎 優 ¹ ・戒能 洋一 ¹ （ ¹ 筑波大学・生命環境）
PS69	クロオオアリにおける女王フェロモン成分の探索 ○森嶋 和樹 ¹ ・松田 典子 ¹ ・下地 博之 ¹ ・若森 晋之介 ¹ ・北條 賢 ¹ （ ¹ 関西学院大・理工）
PS70	クロオオアリの雄特異的物質の生態的機能 —働きアリに対する作用— ○波部 峻也 ¹ ・松山 茂 ² ・尾崎 まみこ ³ ・秋野 順治 ¹ （ ¹ 京工繊大院・ ² 筑波大・生命環境・ ³ 神戸大・工）
PS71	超広食性ミバエ類の主要寄主植物はなぜ異なるか：繁殖干渉説による検証 ○久岡 知輝 ¹ ・Sugeng Santoso ² ・西田 隆義 ¹ （ ¹ 滋賀県大院・環境・ ² ポゴール農大）
PS72	チャを利用するチャノミドリヒメヨコバイは近縁ツバキ属植物及びバンキツツを利用できない ○幾野 夏未 ¹ ・萬屋 宏 ² ・佐藤 安志 ² ・望月 雅俊 ² ・笠井 敦 ¹ （ ¹ 静岡大院・農・応用昆虫・ ² 農研機構果菜研）
PS73	ジャガイモ中のカルシウム含量がワタアブラムシの産子数に及ぼす影響 ○森本 春暢 ¹ ・三上 翔 ¹ ・朝倉 幸太 ¹ ・小池 正徳 ¹ ・木下 林太郎 ¹ ・バルタ ジワン ² ・谷 昌幸 ¹ ・相内 大吾 ¹ （ ¹ 帯広畜産大学 環境微生物学研究室・ ² ウイスコンシン大学マディソン校）
PS74	ハダニとチャの軍拡競争：防御物質としてのカテキン類に対するカンザワハダニの適応機構 ○武田 直樹 ¹ ・村上 竜太郎 ¹ ・岡村 麻代 ¹ ・齋 佳苗 ¹ ・新井 優香 ¹ ・山本 雅信 ¹ ・Nourelidin Abueifadl Ghazy ¹ ・鈴木 文詞 ¹ （ ¹ 農工大院・BASE）
PS75	ウンシュウミカン被害果からのリアルタイムPCR法によるミカンバエDNAの検出 ○大田 祥平 ¹ ・菅野 伸哉 ¹ ・小野 肇 ¹ （ ¹ 京大・院・農）
PS76	タバコナジラミ新規侵入系統MED Q2の群馬県内における発生状況の確認および表現型の解析 ○萩原 大樹 ^{1,2} ・土 田 努 ³ ・藤原 亜希子 ^{1,4} （ ¹ 群馬大学・食センター・ ² 群馬大院・理工学府・ ³ 富山大学・学術研究所・ ⁴ 理研・CSRS）
PS77	マイマイガ核多角体病ウイルスの感染源の探索 ○佐藤 就将 ¹ ・Pavlushin Sergey ² ・Martemyanov Vyacheslav ² ・澤島 拓夫 ³ ・井上 真紀 ¹ （ ¹ 農工大院・農・ ² RAS・ ³ 近畿大学・農）
PS78	<i>Anopheles stephensi</i> に対する <i>Beauveria bassiana</i> 分生子および菌培養濾液の経口投与による致死性と感染動態 ○川 翔真 ¹ ・小池 正徳 ¹ ・嘉糠 洋陸 ² ・相内 大吾 ¹ （ ¹ 帯広畜産大学 環境微生物学研究室・ ² 東京慈恵会医科大学 熱帯医学講座）
PS79	随伴アリの行動阻害によるアブラムシ類防除の可能性：ヨモギにおける天敵の保護と強化 ○西山 美咲 ¹ ・中平 賢吾 ¹ （ ¹ 酪農大・農業昆虫）
PS80	飼料用トウモロコシ圃場におけるツマジロクサヨトウ地上徘徊性天敵の評価 ○福島 瞭 ¹ ・南 斗真 ¹ ・大野 和朗 ¹ ・石垣 元氣 ¹ ・安達 鉄矢 ² （ ¹ 宮崎大農・ ² 宮崎大TT）
PS81	天敵温存植物であるソバを利用したチャノミドリヒメヨコバイの生物的防除 ○南 斗真 ¹ ・安藤 代那 ¹ ・岡本 雄太 ¹ ・松井 健太郎 ¹ ・大野 和朗 ¹ ・安達 鉄矢 ² （ ¹ 宮崎大農・ ² 宮崎大TT）

ポスター発表（学生会員）

3月24日（水）コアタイム：13:00～15:00

3月25日（木）コアタイム：13:00～14:00

PS82	ツヤケシオオゴミムシダマシハダニを用いたサビマダラオオホソカタムシ幼虫の飼育（続報）代替宿主の冷凍処理による発育への影響 ○佐藤 翠音 ¹ ・糸山 享 ¹ （ ¹ 明治大・農）
PS83	タバコカスミカメの代替餌としてペットフードの評価 ○桶本 侑加 ¹ ・浦野 知 ² ・山岸 健三 ¹ ・上船 雅義 ¹ （ ¹ 名城大学農学部昆虫学研究室・ ² ペコIPMパイロット）
PS84	マイクロサテライトマーカーを利用したる地ナシほ場における製剤ミヤコカブリダニの動態解析 ○三川 裕也 ¹ ・村瀬 祐子 ² ・森嶋 佳織 ¹ ・逢沢 峰昭 ² ・上杉 龍士 ³ ・刑部 正博 ⁴ ・森 光太郎 ⁵ ・外山 晶敏 ⁶ ・園田 昌司 ² （ ¹ 東京農工大学・連大院・ ² 宇都宮大学・農・ ³ NARO東北農業研究センター・ ⁴ 京都大学農学研究科・ ⁵ 石原産業（株）・ ⁶ NARO果樹茶業研究部門）
PS85	移動制限条件下でのタバコナジラミにおける振動による密度抑制効果とトマト果実収量への影響 ○柳澤 隆平 ¹ ・立田 晴記 ¹ ・高梨 琢磨 ² ・諏訪 竜一 ¹ ・小野寺 隆一 ³ （ ¹ 琉球大学・農学部・ ² 森林総合研究所・ ³ 東北特殊鋼（株））
PS86	侵入害虫ツマジロクサヨトウの加害生態～グリーンそれともホワイト？～ ○中園 佳那 ¹ ・ベッチャルン パッチャポン ¹ ・阿部 暁 ¹ ・安藤 代那 ¹ ・安達 鉄矢 ² ・大野 和朗 ¹ （ ¹ 宮崎大農・ ² 宮崎大TT）
PS87	畦畔植生の維持が高めるソバの送粉サービス ○永野 裕大 ¹ ・宮下 直 ² ・滝 久智 ³ ・横井 智之 ¹ （ ¹ 筑波大学・院・環境・ ² 東大・農・ ³ 森林総研）
PS88	アメリカミズアブには生ゴミ腐敗臭を抑制する生理作用がある ○道下 玲奈 ^{1,2} ・上原 拓也 ² ・藤井 孝宜 ¹ ・霜田 政美 ² （ ¹ 日本大・生産工・ ² 農研機構・生物研）
PS89	台湾エンマコオロギのエコフィード開発：植物性残渣が成育に及ぼす影響 ○村田 光陽 ¹ ・早川 翔大 ² ・山本 雅信 ³ ・鈴木 丈詞 ³ （ ¹ 農工大・農・ ² 早大・理工学術院・ ³ 農工大院・BASE）
PS90	DNAメタバーコーディングを用いた草原性クモ群集の被食-捕食ネットワークの季節動態と種特異性の評価 ○鈴木 紗也華 ¹ ・東樹 宏和 ¹ （ ¹ 京都大学生態学研究センター）
PS91	なぜアシノワハダニはUV-Bに強いのか？：ハダニ種間におけるUV-B耐性が異なる要因の検討 ○鈴木 光樹 ¹ ・菊田 真吾 ¹ ・北嶋 康樹 ¹ （ ¹ 茨城大院・農）

ポスター発表（一般会員）

3月24日（水）コアタイム：13:00～15:00

3月25日（木）コアタイム：13:00～14:00

PG01	ツヤオオズアリのワーカーにおける頭部肥大化に対するホルモンの作用 ○矢口 甫 ¹ ・山本 芽実 ¹ ・北條 賢 ¹ （ ¹ 関西学院大学・理工学部）
PG02	2種の植食者に対するセイタカアワダチソウの誘導反応の遺伝子型間の違い ○塩尻 かおり ¹ ・原田 和和 ¹ ・東 晃大 ¹ ・片山 昇 ³ ・大串 隆之 ² （ ¹ 龍谷大学・農学部・ ² 京都大学・生態学研究センター・ ³ 小樽商科大学・商学部）
PG03	ホソヘリカメムシの寄主操作によるダイズの青立ち誘発の可能性 ○大場 裕太郎 ¹ ・鄭 紹輝 ¹ ・鈴木 義人 ² ・徳田 誠 ¹ （ ¹ 佐賀大学・農学部・ ² 茨城大学・農学部）
PG04	溪流に生育・生息する藻類やヨコエビからみた溪流内に入り込む光の状態について ○吉村 真由美 ¹ ・久保田 多余子 ¹ （ ¹ 森林総合研究所）
PG05	複数種の昆虫による異時的な訪花がニガウリの果実生産に与える影響 ○池本 美都 ¹ ・横井 智之 ¹ ・河野 勝行 ² （ ¹ 筑波大学・ ² 農研機構野菜花き研究部門）
PG06	下等シロアリの腸内微生物叢改変の試み ○徳田 岳 ¹ ・関根 麗子 ¹ （ ¹ 琉球大学・熱生研）
PG07	ミツバチの味覚応答に対する腸内細菌叢の影響の解析 ○末次 翔太 ¹ ・宮崎 亮 ^{1,2,3} （ ¹ 産業技術総合研究所・生物プロセス・ ² 産業技術総合研究所・CBBDOIL・ ³ 筑波大・生命環境）
PG08	コバネイナゴの寄生バエ～今後の展望～ ○渡邊 紗織 ¹ ・長谷川 英祐 ² （ ¹ 京大フィールド研・ ² 北大農）
PG09	宮城県におけるコバネイナゴの寄生バエ ○中村 茂雄 ¹ ・櫻村 結友 ¹ ・鶴岡 莉子 ¹ （ ¹ 宮城大学）
PG10	シイタケ菌をめぐる菌類-菌食者-寄生バチ相互作用系にて機能する情報化学物質 ○向井 裕美 ¹ ・所 雅彦 ¹ ・北島 博 ¹ ・楠本 倫久 ¹ ・橋田 光 ¹ （ ¹ 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所）
PG11	被食者の個体群密度が捕食回避行動に及ぼす影響 ○松村 健太郎 ^{1,2} （ ¹ 香川大学農学部・ ² 日本学術振興会特別研究員PD）
PG12	オンブバッタの雄における配偶者防衛のコスト ○井出 純哉 ¹ （ ¹ 久留米工大・工・教育）
PG13	トラマルハナバチのカボチャへの訪花行動に及ぼす花蜜の影響 ○釘宮 聡一 ¹ ・前田 太郎 ² ・平岩 将良 ² （ ¹ 農研機構・中央農研・ ² 農研機構・農環研）
PG14	ナミクバエ終齢幼虫の脳における神経ペプチドPDFおよびsNPFの分布 ○淵側 太郎 ¹ ・後藤 慎介 ¹ （ ¹ 大阪市立大学 大学院理学研究科）
PG15	社会性アブラムシの巣内ホメオスタシスを基軸とした表現型多型の制御機構 ○柴尾 晴信 ¹ ・沓掛 磨也子 ² ・深津 武馬 ³ ・松山 茂 ¹ （ ¹ 筑波大学・生命環境・ ² 産総研・生物システム・ ³ 産総研・生物プロセス）
PG16	トゲオオハリアリは、巣内で概日活動リズムを示さない ○藤岡 春菜 ¹ ・阿部 真人 ² ・岡田 泰和 ³ （ ¹ 大阪市大 院理・ ² RIKEN AIP・ ³ 都立大 理学 生命科学）
PG17	社会性アブラムシの母性効果を介したカースト制御と季節適応 ○松山 茂 ¹ ・沓掛 磨也子 ² ・深津 武馬 ³ ・柴尾 晴信 ¹ （ ¹ 筑波大学・生命環境系・ ² 産総研・生物システム・ ³ 産総研・生物プロセス）
PG18	キアシナガバチのワーカーによる非血縁コロニーへのドリフトとその適応的意義 ○西村 正和 ¹ ・小野 正人 ¹ （ ¹ 玉川大・院・農）
PG19	モモ・スモモにおけるクビアカツヤカミキリの蛹室形成位置 ○春山 直人 ¹ ・八板 理 ¹ ・福田 充 ¹ （ ¹ 栃木県農業試験場）
PG20	マツノマダラカミキリ由来培養細胞の樹立 ○渡邊 和代 ¹ ・高務 淳 ² ・相川 拓也 ³ ・粥川 琢巳 ¹ （ ¹ 農研機構・生物研・ ² 森林総研・ ³ 森林総研・東北）
PG21	植物のみどりの香りがコナガ幼虫の成長を抑制する ○小澤 理香 ¹ ・塩尻 かおり ² ・中尾 拓磨 ² ・藤田 涼平 ² ・松井 健二 ³ ・高林 純示 ¹ （ ¹ 京大生態研・ ² 龍谷大農・ ³ 山口大院創成科学(農)）
PG22	ジアミド系殺虫剤に対するマメシクイガの感受性低下：鳥取県2地域の事例 ○吉村 英翔 ¹ ・奥谷 恭代 ² ・中 秀司 ³ ・田淵 研 ¹ （ ¹ 農研機構東北農研・ ² 鳥取農試・ ³ 鳥取大・農）
PG23	秋田県におけるアカスジカスミカメ及びアカヒゲホソドリカスミカメのジノテフランに対する感受性 ○新山 徳光 ¹ ・高橋 良知 ¹ （ ¹ 秋田県農業試験場）
PG24	IoT自動撮影カメラを装着した粘着式フェロモントラップによるシロイチモジヨトウの発生消長調査の検討 ○金子 修治 ¹ ・城塚 可奈子 ¹ ・磯部 武志 ¹ （ ¹ 大阪環農水研）
PG25	状態空間モデルによる雑草地アカスジカスミカメ密度と気候・景観の関係の検討 ○吉岡 明良 ¹ ・山崎 和久 ² ・大澤 剛士 ³ ・田淵 研 ⁴ ・高田 まゆら ⁵ （ ¹ 国環研・ ² 科博・ ³ 都立大・ ⁴ 農研機構東北農研・ ⁵ 中央大）
PG26	タイにおけるツマジロクサヨトウの卵塊数に着目した圃場への侵入頻度推定 ○小堀 陽一 ¹ ・Lapbanjob Siwilai ² ・Punyawattee Pruetthichat ³ ・Chaowattanawong Pichate ³ ・Sudhi-aromna Sarute ³ （ ¹ 国際農林水産業研究センター・ ² ナコンサワン畑作物研究センター・ ³ タイ農業局植物保護研究開発部）
PG27	食品害虫の死亡時期推定に向けた定量PCRによるRNAの死後残存量の調査 ○松元 咲樹 ¹ ・北澤 裕明 ¹ ・宮ノ下 明大 ¹ ・永田 雅靖 ¹ （ ¹ 農研機構 食品研究部門）
PG28	開放系における候補天敵の性能検証：ミカンコナジラミ・クロツヤテントウ系の非線形時系列解析 ○鈴木 紀之 ¹ ・川津 一隆 ² ・金子 修治 ³ （ ¹ 高知大学・ ² 東北大学・ ³ 大阪環農水研）

ポスター発表（一般会員）

3月24日（水）コアタイム：13:00～15:00

3月25日（木）コアタイム：13:00～14:00

PG29	クビアカツヤカミキリ羽化成虫の接着材を用いた防除の可能性 ○滝 久智 ¹ ・田村 繁明 ¹ （ ¹ 森林総合研究所）
PG30	リンゴ果実の成熟度及び収穫後日数によるモモシクイガ幼虫の発育率の比較 ○三代 浩二 ¹ ・岸本 英成 ¹ ・屋良 佳緒利 ¹ ・柳沼 勝彦 ¹ （ ¹ 農業研機構果樹茶部門）
PG31	秋冬ネギ栽培におけるネギアザミウマに対するIPM防除の確立に向けた取り組み ○清水 健 ¹ ・中井 善太 ² （ ¹ 千葉農林総研セ・ ² 東京農工大連合農学研究科）
PG32	傾斜のあるカキ圃場におけるフジコナカイガラムシ交信攪乱剤の防除効果 ○伊丹 春衣 ¹ ・菊原 賢次 ¹ ・清水 信孝 ¹ ・手柴 真弓 ¹ （ ¹ 福岡県農林業総合試験場病害虫部）
PG33	トビイロウンカの多発生年における乾田直播栽培水稻での発生状況 ○清水 信孝 ¹ （ ¹ 福岡県農林業総合試験場）
PG34	花を混植してハナバチを誘引する一カボチャとウメの事例ー ○平岩 将良 ¹ ・江畑 真美 ² ・前田 太郎 ¹ （ ¹ 農研機構・農環研・ ² 和歌山果樹試うめ研）
PG35	2種ミツバチの低温下における訪花活動の比較 ○前田 太郎 ¹ ・平岩 将良 ¹ ・江畑 真美 ² （ ¹ 農研機構 農環研・ ² 和歌山果樹試験場 うめ研究所）